

令和3年度 高大連携授業（前期）授業要目＜科目概要＞

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田看護福祉大学	
科目名 (サブタイトル)	[65] 医療と福祉の探究	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	看護福祉学部 医療福祉学科 准教授 石岡 和志 他(計4名)	
授業概要	高齢者や障害者が住みなれた地域で普通に暮らすために、医療と福祉の連携・充実の重要性が増えています。本授業では、現代社会が抱える課題を医療や福祉の視点から考え、その実践を学ぶとともに、医療や福祉の魅力について考え知る機会とします。			
授業方法と留意点	医療や相談援助の現場での実践的な課題を提示し、授業参加者とともにその解決について考えていきます。積極的な参加を期待します。			
<b>授 業 計 画</b>				
<b>【募集定員人数30名】先着順で募集を締め切ります</b>				
<7月17日(土) 12:00~13:30> 准教授 石岡 和志				
第1講: 「地域福祉の実践~誰も見捨てない!引きこもり者の自立を支援する取り組み~」 地域における引きこもり者や障害者等に対する支援について、社会福祉協議会の実践内容を紹介し ます。地域福祉の取組みや今後のあり方を、様々な視点で一緒に考えていきましょう。				
<7月17日(土) 13:45~15:15> 助教 小野 聡子				
第2講: 「私たちの生活と福祉」 私達は生まれた瞬間から最期を迎える時まで、社会保障制度との繋がりを持って生きていきます。福祉 や社会保障と聞くと、わかりにくく、身近なものではないように感じているかもしれません。この講義 では自身の今の生活や暮らしと照らし合わせながら、福祉について知っていきましょう。				
<8月21日(土) 12:00~13:30> 助教 田中 誠				
第3講: 「喜びも悲しみも患者さんとともに ~医療ソーシャルワーカーのちから~」 「福祉とは何か」「ソーシャルワーカーとはどんな仕事をする人か」「寝たきりや難病の方にソーシ ャルワーカーはどのような援助ができるのか」を高校生の皆さんと共に、新たな視点で考えていきます。				
<8月21日(土) 13:45~15:15> 准教授 今野 修				
第4講: 「チーム医療と医療的ケア」 医療職と連携しながら福祉職が医行為を行うことの重要性を「医療的ケア」を通して解説します。喀痰 吸引をシミュレーション人形に実際に行いながら、理解を深めていきましょう。				
その他	この授業は、秋田看護福祉大学を会場に開講します。 住所: 大館市清水2丁目3-4			
テキスト	適宜資料を配布します。			
参考文献				
関連科目	医療福祉学・社会福祉学・精神保健福祉学・障害者福祉学			
開講日時	7/17(土)		8/21(土)	
	12:00~13:30	13:45~15:15	12:00~13:30	13:45~15:15
会場	秋田看護福祉大学			
欠席連絡先	電話: 0186-45-1717 (代表) (平日9:00~17:00) E-mail: conso@well.ac.jp			